

平成26年9月29日

文部科学省教育関係共同利用拠点に「瀬戸内圏フィールド科学教育研究センター西条ステーション（農場）」が再認定されました

文部科学省が公募する平成26年度「教育関係共同利用拠点」に、広島大学大学院生物圏科学研究科附属「瀬戸内圏フィールド科学教育研究センター西条ステーション（農場）」が継続申請し、再認定されました。

「教育関係共同利用拠点」とは、多様化する社会と学生のニーズに応えつつ質の高い教育を提供していくため、各大学の有する人的・物的資源の共同利用等を推進することで、大学教育全体として多様かつ高度な教育を展開していくことを目的として、平成21年9月に創設された文部科学大臣の認定制度です。

「農場」の拠点事業は、平成22年度から平成26年度までの5年間で認定されていましたが、期間満了となる今年度継続申請を行い再認定されたもので、認定期間は平成27年4月1日から平成32年3月31日までの5年間です。

現在も積極的に他大学の学生を受け入れて教育拠点活動を実施していますが、来年度以降も新たな拠点名称「食料の生産環境と食の安全に配慮した循環型酪農教育拠点」として活動を行います。

■再認定後の取り組み概要

- 1) 平成22年度から順次開講した3つの食農フィールド教育科目を継続して実施する。
- 2) 平成26年度から、海外の大学の学部生を対象とした「食農フィールド教育プログラム：Animal Science and Technology」を開講し、フィールド教育の国際貢献を図る。
- 3) 平成27年度から、保育に特化した「食育推進指導者養成フィールド教育プログラム」を開講し、幼稚園や保育園における食育活動を支援する。
- 4) 食農フィールド教育の方法や教育効果の評価方法についての検証と開発に関する研究を行うことで、食農フィールド教育の質的改善を図る。
- 5) 他大学へのPRを積極的に推進することで、さらなる利用拡大を図る。
- 6) 以上の取り組みを通して、全国の食農（食育）フィールド教育の質的向上に貢献する。

■本農場の概要

敷地面積は約10万坪で、敷地内には管理棟、家畜飼育施設に加えて、放牧地と採草地からなる15の圃場がある。現在の家畜飼養頭数は、乳牛約40頭、綿羊約30頭、山羊約20頭で、中国四国地域の大学附属農場において唯一酪農を中心とした施設であることを特色とする。また、本農場は全国の大学で2台しかない、完全自動で搾乳を行う「搾乳ロボット」を導入しており、最先端の酪農教育と研究を実施している。さらに年間20トン以上のミルクを生産・出荷している生産農場でもある。

【お問い合わせ先】

生物圏科学研究科支援室 和田
TEL：082-424-7902
Mail：sei-bucho-sien@office.hiroshima-u.ac.jp

平成 26 年度教育関係共同利用拠点認定一覧

参 考

拠点類型	申請大学	学長名	施設名	拠点名	認定期間
留学生日本語教育センター	筑波大学	永田 恭介	留学生センター	日本語・日本事情遠隔教育拠点	平成 27 年 4 月 1 日－平成 32 年 3 月 31 日 【再認定】
大学の教職員の組織的な研修等の実施機関	東北大学	里見 進	高度教養教育・学生支援機構	知識基盤社会を担う専門教育指導力育成拠点－大学教員のキャリア成長を支える日本版 SoTL の開発	平成 27 年 4 月 1 日－平成 28 年 3 月 31 日 【再認定】
	筑波技術大学	村上 芳則	障害者高等教育研究支援センター	障害者高等教育拠点	平成 27 年 4 月 1 日－平成 32 年 3 月 31 日 【再認定】
	千葉大学	徳久 剛史	大学院看護学研究科附属看護実践研究指導センター	看護学教育研究共同利用拠点	平成 27 年 4 月 1 日－平成 32 年 3 月 31 日 【再認定】
	岐阜大学	森脇 久隆	医学教育開発研究センター	医学教育共同利用拠点	平成 27 年 4 月 1 日－平成 32 年 3 月 31 日 【再認定】
	愛媛大学	柳澤 康信	教育・学生支援機構教育企画室	教職員能力開発拠点	平成 27 年 4 月 1 日－平成 32 年 3 月 31 日 【再認定】
練習船	神戸大学	福田 秀樹	大学院海事科学研究科附属練習船深江丸	グローバル海上輸送に関わる海事技術・海洋環境とヒューマンファクタの教育のための共同利用拠点	平成 26 年 7 月 31 日－平成 31 年 3 月 31 日
	三重大学	内田 淳正	練習船勢水丸	黒潮流域圏における生物資源と環境・食文化教育のための共同利用拠点	平成 27 年 4 月 1 日－平成 32 年 3 月 31 日 【再認定】
	鹿児島大学	前田 芳實	水産学部附属練習船かごしま丸	熱帯・亜熱帯水域における洋上教育のための共同利用拠点	平成 27 年 4 月 1 日－平成 32 年 3 月 31 日 【再認定】
演習林等	信州大学	山沢 清人	農学部附属アルプス圏フィールド科学教育研究センター演習林	南信州を舞台とした自然の成り立ちから山の生業までを学ぶ教育関係共同利用拠点	平成 26 年 7 月 31 日－平成 31 年 3 月 31 日
	宮崎大学	菅沼 龍夫	農学部附属フィールド科学教育研究センター田野フィールド（演習林）	照葉樹林とスギ林業および多様な森林生態系を生かした教育共同利用拠点	平成 26 年 7 月 31 日－平成 31 年 3 月 31 日
	鹿児島大学	前田 芳實	農学部附属高隈演習林	鹿児島の自然環境と 100 年の森林から学ぶ森林・環境・防災教育拠点	平成 26 年 7 月 31 日－平成 31 年 3 月 31 日
農場	宇都宮大学	進村 武男	農学部附属農場	食と生命と環境が有機的に融合した実践科学を学ぶ農学フィールド教育拠点	平成 27 年 4 月 1 日－平成 32 年 3 月 31 日 【再認定】
	神戸大学	福田 秀樹	大学院農学研究科附属食資源教育研究センター	農場と食卓をつなぐフィールド教育拠点	平成 26 年 7 月 31 日－平成 31 年 3 月 31 日
	広島大学	浅原 利正	大学院生物圏科学研究科附属瀬戸内圏フィールド科学教育研究センター西条ステーション（農場）	食料の生産環境と食の安全に配慮した循環型酪農教育拠点	平成 27 年 4 月 1 日－平成 32 年 3 月 31 日 【再認定】

拠点類型	申請大学	学長名	施設名	拠点名	認定期間
臨海・臨湖実験所	神戸大学	福田 秀樹	自然科学系先端融合研究環内海域環境教育研究センターマリンスایت	都市域沿岸の海洋生物・生態系と環境管理に関わる教育共同利用拠点	平成26年7月31日－平成31年3月31日
	島根大学	小林 祥泰	生物資源科学部附属生物資源教育研究センター隠岐臨海実験所	日本海島嶼生物のフィールド資源教育共同利用拠点	平成26年7月31日－平成31年3月31日
水産実験所	長崎大学	片峰 茂	大学院水産・環境科学総合研究科附属環東シナ海環境資源研究センター	東シナ海における水産・海洋環境教育拠点－海洋生物資源の持続的利用に向けた国際的フィールド教育－	平成26年7月31日－平成31年3月31日